

令和7年度入学式祝辞

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんの新しい門出を心からお祝いたします。あわせて保護者の皆様さまにも心よりお喜び申し上げます。



新入生の皆さんは、それぞれの想いを胸に新しい一歩を踏み出し、高校生活がスタートします。勉強をはじめ、先生や友達との関わり、また学校行事や部活動を通して、たくさんの事を学び、経験します。楽しいことも沢山あると思いますが、時にうまくいかない事や辛い経験をすることもあるでしょう。でも、そんな時こそ、成長のチャンスだと思ってください。壁が高ければ高いほど、それを乗り越えるために、一生懸命に悩み、考え、行動します。そして、何度もチャレンジをします。皆さんには、失敗を恐れて、無難にすごすのではなくて、どんどんチャレンジをしてほしいです。こうして、人は、大きく成長していく、これが、学びであると私は思っております。

これからの時代は、これまでの当たり前が、当たり前でない世界になっていくでしょう。こうあるべきとか、こうするべきとかいう、古い価値観や凝り固まった価値観よりも柔軟な思考と行動力、チャレンジをする心を身につけ、自分で自分の未来を切り開いていく力を持つことこそ、これからの時代を生き抜く必要な力だと思います。

保護者の皆様、本日はお子様のご入学、誠におめでとうございます。高校生になると、保護者の手が必要なことは減ってきますが、時には後ろから支え、時には前に立ちはだかる壁となり、子供がいずれ独り立ちするための、保護者としての最後の仕事をする時期と言えましょう。

そして、子供達が未来に希望を持つために一番必要なことは、私達大人が毎日を楽しく、生き生きと過ごす姿を見せることだと思います。

結びにあたり、新入生の皆さん、保護者の皆様には重ねてお祝いを申し上げますとともに、教職員の皆様や学校関係者の皆様には、末永いお力添えとご指導をお願いいたしまして、私からの挨拶とさせていただきます。

令和7年4月吉日

高知県高等学校PTA連合会
会長 佐竹 大樹

